

「夜空に“春”きらめく」 神戸・六甲枝垂れ ライトアップ一新

神戸・六甲山の展望台「六甲枝垂れ」を「春色」に染めるライトアップが21日、始まった。桜や新緑を感じさせる光のアートが暗闇に浮かび上がり、一足早い山頂の春を演出している。

展望台を覆うドーム状のフレームは、高さ約10メートル、直径約16メートル。約30基の発光ダイオード（LED）照

明を使い、ライトアップは季節ごとに変わる。

この春のテーマは「薫・風」。薄いピンク色や青葉を思わせる

緑色の光が風にたなびくように揺らめき、訪れたカップルらが幻想的な光に見入っていた。

5月31日まで。午後

6時半～9時。4歳以下小学生200円、中学生以上300円。六甲ガーデンテラス ☎078・894・2281
(鈴木雅之)



春をイメージした「六甲枝垂れ」のライトアップ＝神戸市灘区六甲山町（撮影・小林良多）